

## Epi Info 7 日本語化の方法

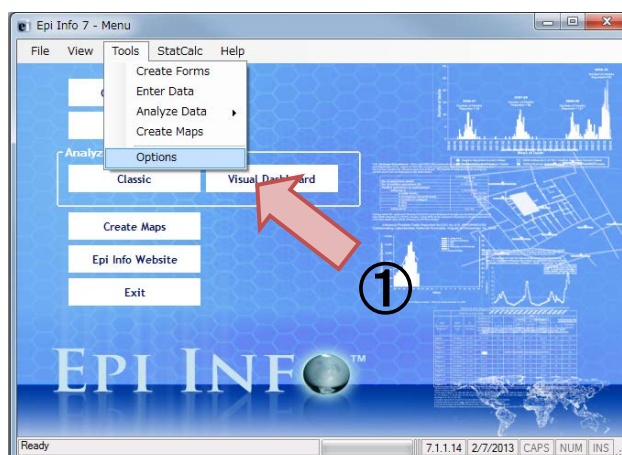
Epi Info 7 には Setup 版と Zip 版がありますが、どちらでも日本語化の方法は同じです。ここで使っている画面は、Ver. 7.1.5 Zip 版です。

Epi Info 日本語版 HP : <http://zeus.mis.ous.ac.jp/EpiInfo/epiinfoj.html> から Epi Info 7 日本語版パッチ(2015/04/01・332KB) jpatchEpi715.zip をダウンロードし、ダブルクリックして解凍するとデスクトップにフォルダ jpatchEpi715 が作成され、その中にフォルダ EXAMPLES とファイル **JapaneseEpi7150401.mdb** が格納されています。すでに作成済みの Epi Info 7.1.5 のフォルダ Epi Info 7 内に、フォルダ EXAMPLES とファイル **JapaneseEpi7150401.mdb** を移動してください。使用済みのフォルダ jpatchEpi715 は消去しておきましょう。

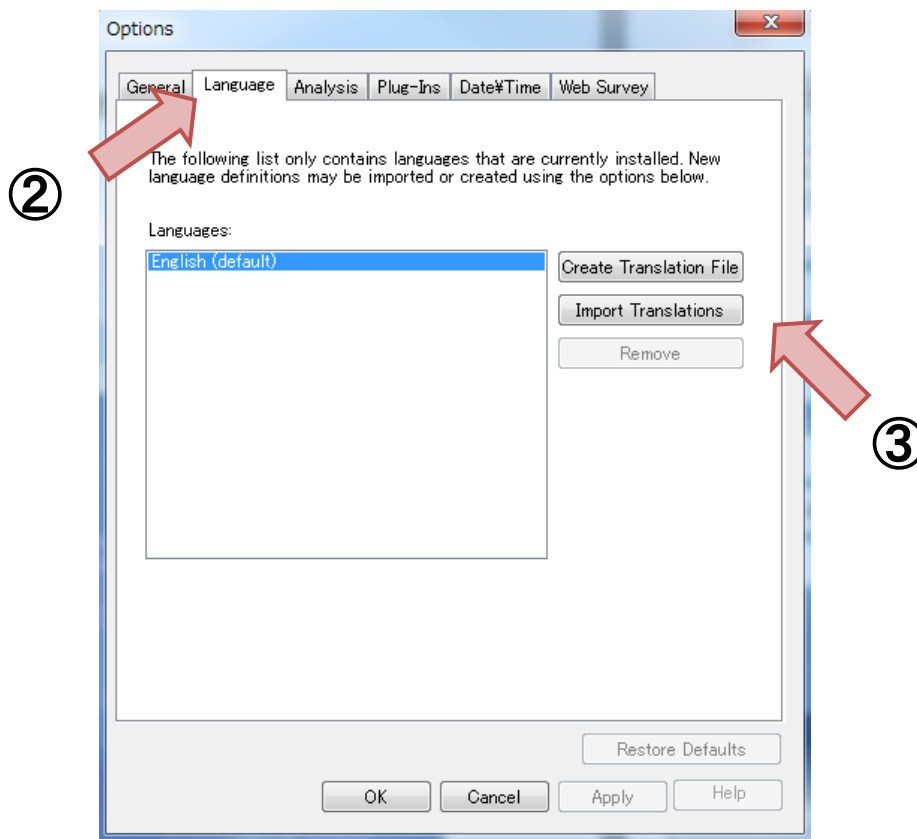
**手順 1.** Epi Info 7 を起動し、のメインメニューを表示します。



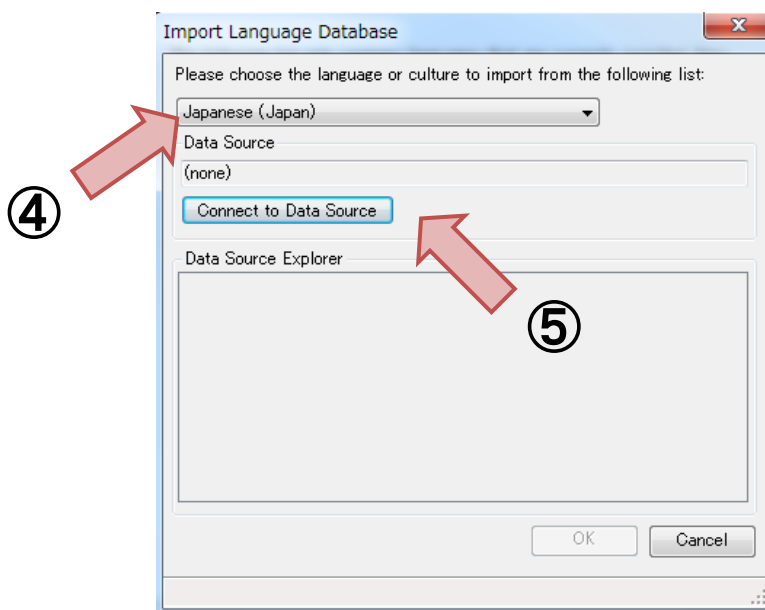
**手順 2.** メニューの **Tools** から **Options** を選択して下さい (①)。Options ダイアログが開きます。




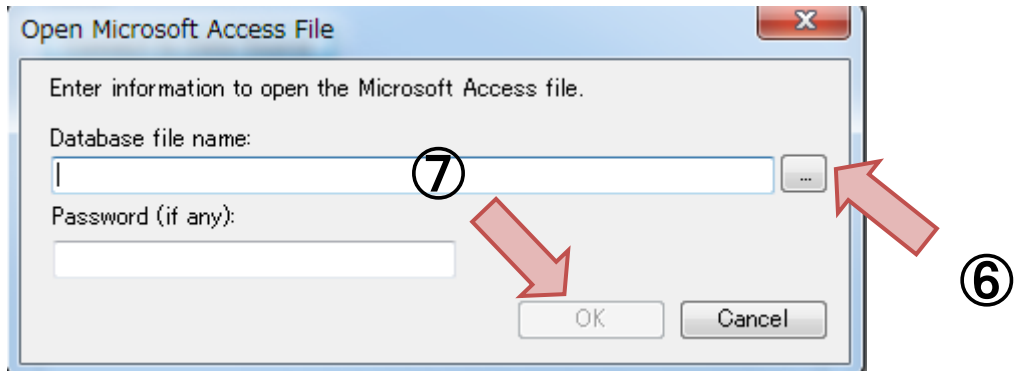
**手順 3.** Options のダイアログで、**Language** タブをクリックし (2)、**Import Translation** をクリックして下さい (3)。Import Language Database ダイアログが開きます。



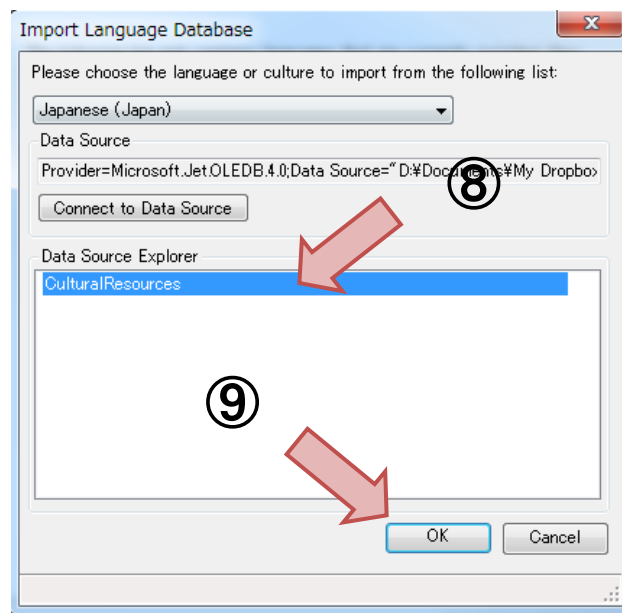
**手順 4.** Import Language Database ダイアログで **Japanese (Japan)** を選択し (4)、**Connect to Data Source** をクリックします (5)。すると、Open Microsoft Access File ダイアログが開きます。



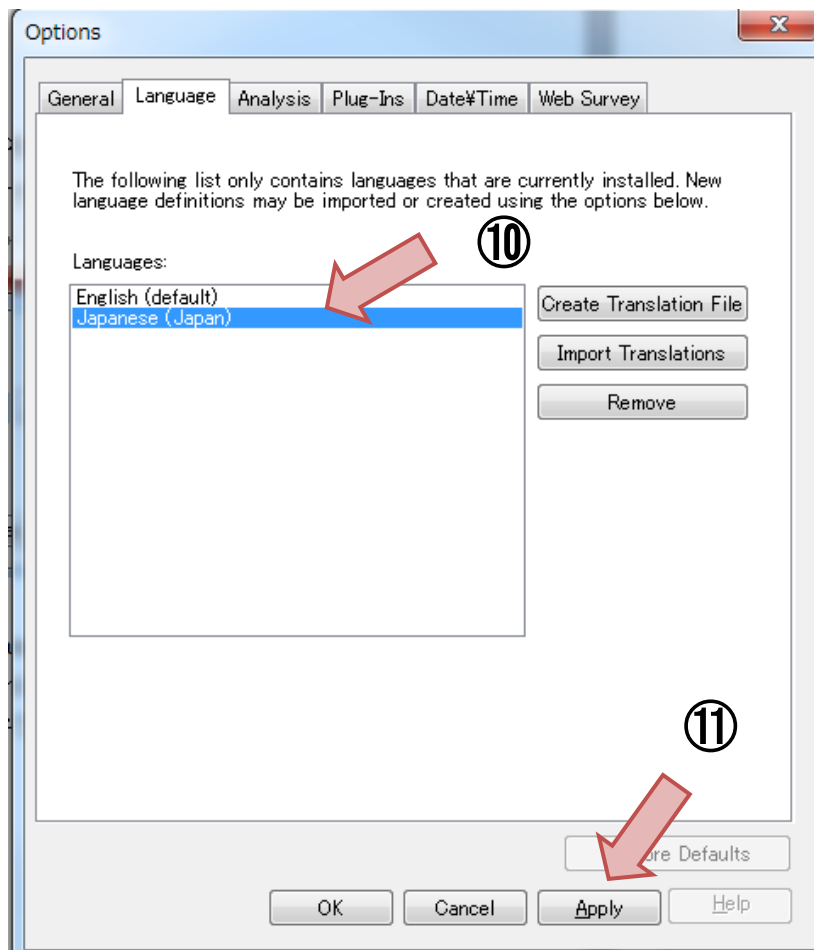
**手順 5.** Open Microsoft Access File ダイアログの  ボタンをクリック (⑥) し、予めダウンロードしていた **JapaneseEpi7150401.mdb** を選択し、OK をクリックして下さい (⑦)。すると、Import Language Database ダイアログに戻ります。



**手順 6.** Import Language Database ダイアログの下部 (Data Source Explorer 部分) に **【CulturalResorces】** という文字列が表示されています。それを選択し (⑧)、OK をクリックして下さい (⑨)。クリックするとデータベースの読み込みが始まります。読み込みが終了すると、Options ダイアログに戻ります。



**手順 7.** Options ダイアログに **【Japanese (Japan)】** という項目が新たに出てきます。これを選択し (10)、**【Apply】** ボタンをクリックして下さい (11)。



**手順 8.** 下記のような警告が表示されます。Epi Info 7 を一度終了し、再起動して下さい。Epi Info 7 は日本語化した状態で起動します。

